

【H30年度】

【H31年度】

防除対策

1 農業被害を防ぐ侵入防止柵の設置（農政部）

H30侵入防止柵新設延長：
51km（見込み）

○侵入防止柵の設置促進
と維持管理態勢の構築

侵入防止柵
新設延長計画要望：54km

2 自然公園等での植生被害を防ぐ忌避剤の検討（環境部）

忌避剤：現地での散布効果の
実証試験 750㎡

○ピンポイントで植物
の食害防止を図る検討

忌避剤現地適用 3ヶ所
忌避剤の有効性の普及啓発

3 造林木の樹皮剥ぎ防止対策の実施（林務部）

造林木防除事業量：
628ha（見込み）

○樹皮剥ぎ防止テープ
巻き等の促進

造林木防除事業量
要望：474ha

生息環境対策

1 鳥獣が出没しにくい環境づくり（緩衝帯）の整備（農政部・林務部）

H30農地等周辺森林の
整備：50ha（見込み）

○出没抑制に効果的な
緩衝帯整備の促進

農地等周辺森林の整備
要望：55.5ha

2 森林づくり県民税活用事業による里山の環境整備（林務部・建設部）

○「防災・減災」、「住民等による利活用」等の里山整備の推進による集落への鳥獣出沒抑制

捕獲対策

1 捕獲者の確保・育成（林務部・警察本部）

H30 ハンター養成学校入校者
数：48名（目標：70人）

ハンター養成研修修了者対象
のOJT研修受講者数：12名

○銃猟者・わな猟者の確保育成、新規免許者の
技術向上

○初心者対象6回、経験者対象33回

○ハンターデビュー支援

○ハンター養成学校 目標：70人

○高度捕獲技術者育成事業

○高度捕獲技術者養成候補者選定(5名)、養成講習

2 効果的なニホンジカ捕獲対策（林務部・農政部）

H29 ニホンジカ捕獲実績
26,250頭(目標：40,000頭)

H30 ニホンジカ捕獲実績
[H30年12月末現在]
17,871頭(目標：40,000頭)

○ニホンジカ捕獲強化事業

・指定管理鳥獣の捕獲対策

・高度捕獲技術を活用した捕獲の推進

・実施計画策定に必要な調査及び評価

・捕獲のための分布拡大でのシカ行動把握

○鳥獣被害対策実施隊の強化

○集落ぐるみの捕獲体制整備

○鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業

○ニホンジカ捕獲目標：40,000頭

ジビエ振興対策

1 地域資源としての活用・定着を促進（産業労働部(長野県営業本部)・林務部 等)

○先進的施設の整備による生産体制
強化支援

○大型イベント等による「信州ジビエ」の
プロモーション強化

○信州ジビエコーディネータの設置に
よる流通の強化

○安全をより高めるための放射性物質
モニタリング調査の充実

○捕獲・加工・流通・消費の一連の体制を整備

・安全・安心のシカ肉供給体制

(施設整備支援、放射性物質対策)

・流通強化に向けた需給動向等情報収集

・ブランド力強化に向けた情報発信

(プロモーション活動、PRツールの作成等)

シカ利用目標：3,200頭

シカ食肉出荷量目標：29.5t

野生鳥獣に負けない集落づくり

長野県の自然・農林業をニホンジカから守るための捕獲の促進

地域資源の有効活用

野生動物との緊張感あるすみ分けの実現と農林業・自然環境・人身への被害の軽減

豊かな地域づくり